

パクトな

広報ここのえ4月号でお知らせしました『2040年頃に九重町が抱える諸課題』を踏まえた町の将来像に関するアンケート結果とご意見の一部をご紹介します

づくり

て、居住エリアも踏まえ、行政効心エリアに集中し、のを推進

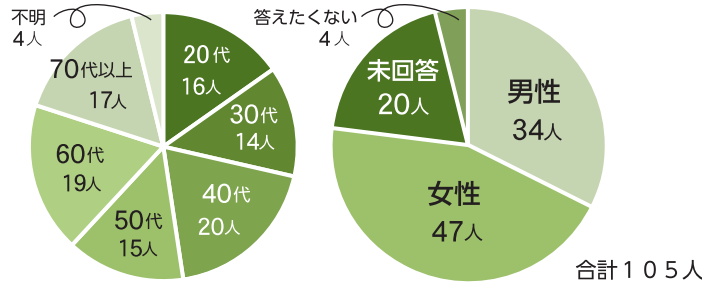


問 企画調整課 (☎76-3807)



詳しいデータは九重町ホームページからご覧いただけます

アンケートにご回答いただいた方の属性

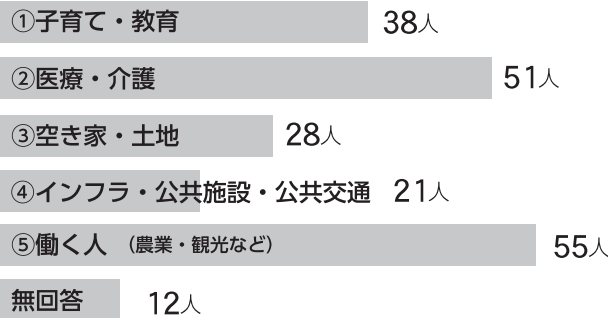


計画」策定に向けて

2040未来予想図」ト結果報告



九重町では将来的に人口減少が見込まれていますが、人口減少による各分野の課題について、あなたが特に心配であるテーマはどれですか？2つ選択し、その理由を教えてください。



各年代で多かったものは、
 20代 ⑤働く人
 30代 ①子育て・教育と⑤働く人
 40代 ②医療・介護
 50代 ⑤働く人
 60代 ②医療・介護
 70代以上は、
 ①子育て・教育と②医療・介護
 でした



理由 (一部抜粋と要約)

①子育て・教育

- 児童生徒数の減少により、小学校の学校統合や複式学級の導入等が不安
- 人口減少により、高校が統合・廃校になることが考えられ心配

②医療・介護

- 高齢者の増加により、医療・介護の受入体制及び介護人材不足が心配
- 高齢者の医療費の値上がりと介護費用の高騰で年金生活が苦しい

子どもが減少し、複式学級が主になると学力に不安があります



③空き家・土地

- 自宅周辺を見ても、使用しない家や土地が増加しており、管理が難しい
- 空き家の譲渡が進まないのは、取壊費用をはじめ相続、仏壇などの問題

④インフラ・公共施設・公共交通

- 公共交通の確保が重要であるものの、コミバスなど利用者数が少ない
- 税収が減る中、道路整備や水道施設への投資が出来なくなる可能性がある

高齢化が進み、十分な医療・介護が受けられるかが心配



⑤働く人（農業・観光など）

- 高齢化・人口減少が進み、農業を中心に後継者不足が拡大している
- 働く場所が少ないため、子どもたちも県外・町外へ流出している

農業の担い手がいなくなる不安



いざ病気になったとき、病院に行く交通手段も含め将来的に心配



集落（生活空間）の維持が心配

